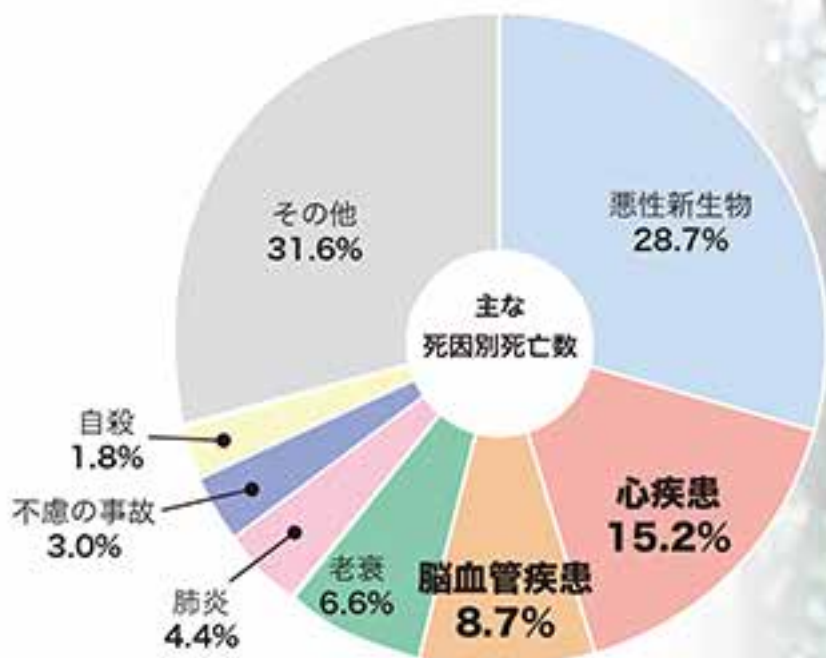


脳・血管ドックのご案内



(厚生労働省平成27年人口動態統計)

こっそり忍び寄る心筋梗塞・脳卒中

心疾患・脳血管疾患の主な原因は動脈硬化です!!
動脈硬化は自覚症状がなく「サイレントキラー」とも言われています。血管の硬さ・状態を調べて、動脈硬化を防ぎましょう!



まだまだ多い脳血管疾患

脳血管疾患は死亡原因の第3位(平成27年現在)。予防と治療の進歩により脳出血による死亡者は減少しましたが、脳梗塞が増加し、脳血管疾患の約6割を占めています。



1.5 テスラ最新最上位MR装置 導入



平成29年2月稼働
映像と音楽を楽しむことができるシステムを導入

検査内容

- MRI検査・MRA検査
- 血管ドック(頸動脈超音波検査・血圧脈波検査)

検査費用
完全予約制 **¥49,680**

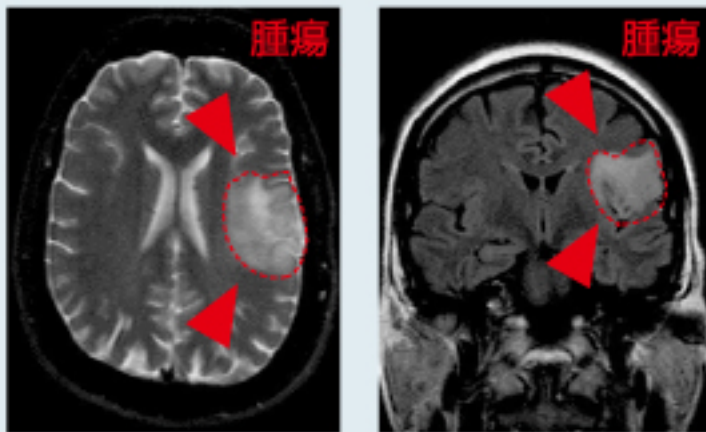
※税¥3,680含む

脳ドック

MRI

脳全体の詳細な断面像を撮影します。

まだ自覚症状が現れていない小さな脳梗塞や脳腫瘍、脳出血などを発見することができます。また、その発生部位や大きさなどが詳しくわかります。



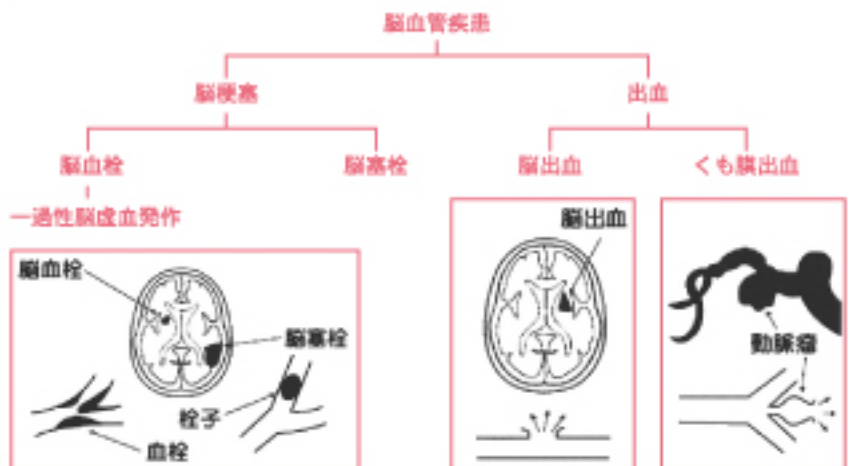
画像:Khs. Der Barmherzigen Brüder, Trier, Germany

MRA

脳の血管を立体映像として写し出します。

脳梗塞の原因となる脳動脈の狭窄や閉塞、くも膜下出血の原因となる脳動脈瘤などを見つけることができます。また、脳の血流の速度もわかります。

● 発見可能な脳血管疾患

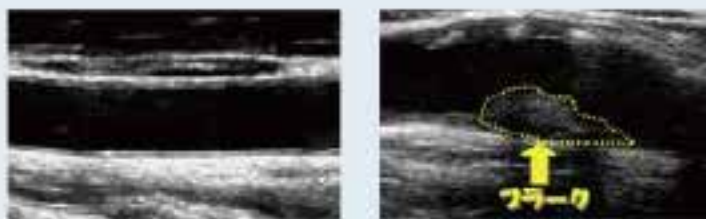


- 出血性病変(脳出血、くも膜下出血など)
- 虚血性病変(脳梗塞など)
- 脳血管異常(脳動脈瘤など)
- 脳腫瘍、脳萎縮、脳変性 ほか

血管ドック

頸動脈超音波検査

動脈硬化による沈着物は、将来、脳梗塞となる危険性をはらんでいます。頸動脈超音波検査は、心臓から脳に行く左右の首の血管の動脈硬化の程度を調べる検査です。



正常例

頸動脈プラーク

血圧脈波検査

心臓から押し出された血液により生じた拍動が血管を通じて手や足に届くまでの速度を調べて、血管の硬さを評価します。血管が硬いほど、その速度は速くなります。

プラークとは??

1mmを超える限局性の壁肥厚をプラークと呼び、プラークの破綻が脳梗塞などを引き起こす可能性があります。エコーではプラークの大きさ、形状、表面、内部の状態(硬さ)などを観察します。

- 当日の流れ -

- 1:受付
- 2:身体計測(身長・体重・血圧測定)
- 3:看護師による問診
- 4:脳ドック
- 5:血管ドック
- 6:専門医による診察(血管ドックについて)

※脳ドックの結果説明は後日となります。

所要時間 **1時間30分~2時間** 程度

各検査でわかる脳疾患

	脳出血	脳梗塞	くも膜下出血	脳腫瘍	脳動脈瘤
頭部MRI	○	○	○	○	○
頭部MRA	△	△	○	—	○
頸動脈エコー	—	△	—	—	—

※ 頭部MRI・MRAの両方で検査いたします。